

第12回がん体験共有会開催のご案内

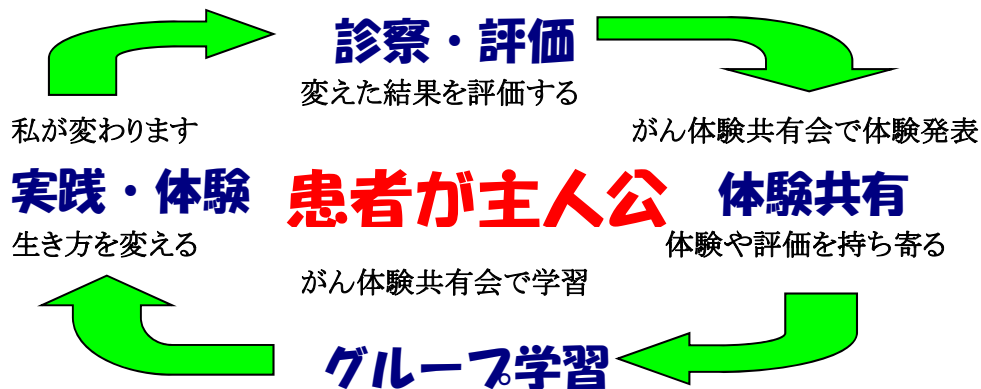
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

医療機関による検査・サポート



開催日時 : 毎月第2金曜日13:30~16:30

内容 : 体験報告又は講師講演1.5H,グループ討議・自己紹介1.5H

開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内

参加料 : 500円・定員 50名(事前申込厳守)

申し込み先: 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)

参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

※11月例会のご案内

① 日時:11月9日(金)13:30~16:30、会場・参加料などは上記のとおりです

② 体験発表;13:30~15:00 体験発表者:山口勝己

テーマ:「がんは切除する必要があるのかー胃がんを切らずに3年間の観察結果報告ー」

がんは生活習慣病というけれど、生活習慣をどう変えればがんは克服できるのか?

この回答を求めて、自分の胃がんを実験材料として探求し続けてきました。

がんと闘病して亡くなった実兄や義兄のがんと闘い方や、6年前腎臓がん摘出後食養によってすこぶる元気になっている妻のがんと共生の仕方を参考にし、またがん患者の会のお世話を通して、がんで亡くなる方と元気で過ごしている方の違いからがんの本質について学ぶことが出来ました。

生活習慣といっても考え方から感じ方などの心の問題から、食事や運動などの生活習慣、ライフスタイル、電磁波などの環境まで多岐に亙る要因をオーリングテストで検査し対処した結果、告知から3年、私の胃がんはどうなったかの報告です。

③ がん克服実行計画作成;15:10~15:30

がんを克服した人の体験やワークショップで学んだことを参考にして、私が変わりますの実行計画とその計画の評価方法を検討します。

④ 自己紹介とがん克服実行計画発表;15:30~16:30

出席者全員の自己紹介と「がん克服実行計画」の発表です。

がん体験共有会 世話人代表 山口勝己